

確信させられてから慮る

シエルブポート ルイジアナ州 アメリカ合衆国

1962年11月25日 朝

1 先に進む前に頭を下げましょう。それをしてください、もしあなたがそうするなら、アンナ・ジャン姉妹、そして兄弟。ある日、丘から降りてくると、見知らぬ人が人のところにやって来ます。彼が悪魔を追い出し、病人を癒すように命じられた男性のグループを見下ろしました、そして彼はてんかんの事件で彼らが敗北したのを見つけました。

おそらく、ヨハネは「カペルナウムでそれを行った方法は次のとおりです」と言っていたのでしょうか。もう一人は、「これは私たちがどこかでそれをした方法です」と言いました。しかし、それは結果ではありませんでした。

子供の父親が見て、誰かが来るのを見ました。彼は走ってひれ伏した。彼は言った、「主よ、私は私の子供をあなたの弟子たちに連れてきました、そして彼らは彼を治すことができませんでした。」「彼のために何かできますか?」と言いました。

彼は、「あなたが信じるなら、私はできる」と言いました。同じ方が私たちと一緒にいました。彼は今朝私たちと一緒にいます。「あなたが信じれば、私はできます。」

2 我らの天のお父様、この礼拝の神聖さの中で、異教徒が偶像を取り、その前に蹂躪するので、私たちが崇拝する神は偶像ではないことを知っており、架空の神であり、架空の声が来ると信じています彼ら、彼が自分自身を偶像に催眠術をかけたこと…

本当に神が霊であるとき、悪魔がそのようなことをするのはなんと奇妙なことでしょう。彼は偶像には入らず、生きている人間に来て、彼自身の言葉を話します。男。そして、私たちは彼の生きた似姿であり、彼の似姿で作成され、彼の業と栄光のために作られました。

そして、私たちは私たちの周りの病気や苦しんでいる人を見ています。それから、主よ、私たちは仕事に失望していると感じています。主よ、私たちが必要とする何かがあります。今朝私たちにそれをください、あなたは、父よ? 立って、この優雅な兄弟が何年も前に彼らが持っていた何かについて話すのを聞いて、あずき通りの集会で…彼はそこで最小の男でした—ベンチの下を這うことを望みました。

神よ、私はそれが再び起こるのを見ることができたらいいのにとおもいます。そこでは…人々は…大きくはありませんが、小さく、謙虚になります。神よ、私たちの時代にそれを再び私たちに送ってください。かき混ぜたり、メンバーシップなどがあります。しかし、私たちはイエスが欲しいのです。私たちはあなたを望んでいます、私たちが知っている御霊が今朝私たちと一緒に集まっています。主よ、私たちはあなたが私たちの中にいることを望んでいます。私たちは自分自身を出したいのです。主よ、私たちを空にして、あなたの存在で私たちが満たしてください。私たちの心を謙虚にしてください、そうすれば私たちはあなたをたたえます。

父よ、今、私たちはみことばの周りの交わりのために集まりました。あなたはみことばです。そして、私たちはあなたが今朝私たちの間であなた自身を分け、私たちに心の中で一つ、目的の一つにすることを祈ります。神の国のために、私たちはイエスの御名によってそれを求めます。アーメン。どうぞおかけください。

3 今朝5分くらい聞くという特権があるような証言を聞いたとき、兄弟がここに戻ってきたことを伝えて、そこに座ってそれを聞かせてほしいと思うことがあります。彼は私がもう一度見たいのとまったく同じことを話している。その男はただ何であったかを話しているだけで、私は「もう一度食べましょう」と言おうとしています。さて、それだけです。

さて、私たちの兄弟が述べたように、それを持ってこることができる人は誰もいません。それには神が必要です。そして、神が私たちのためにそれをするまで、私たちはそれを行うことはできません。そうです。それには神が必要です。すべての学校、すべての牧師、すべての教育、そしてすべての宗派があり、どれほど握手して団結しようとしても……そしてそれは大丈夫でしょう。それでいいでしょう。しかし、そのようなものをもたらすには神が必要です。それだけで、神はそれをもたらします。

4 私がしたいのは…これは日曜学校です、そして、ああ、日曜学校私は通常3、4時間以上説教しないので、私は…今朝は十分な時間がありました、そして私はただしたいですここでタバナクルの人々の何人かに気づいていたと言います。私は彼らに会い、彼らと話すことができませんでした。そして今朝から始めます。それは別の種類の光(人工光ではなく、太陽からの光です)です。友人の何人かが私に会っています。

私が初めて見たのは...ジョージア州ティフトンのウェルチ・エヴァンス兄弟と彼の妻、そして家族がそこに座っているのを見ました。私がタバナクルで話すたびに、その人は毎週日曜日に福音を聞くために1500マイルの旅をします。彼と彼の家族。ウェルチ兄弟、私はあなたとその家族であるエヴァンス姉妹がほんの少し立ち上がってくれることを願っています。1500マイル! ありがとうございます。

5 エヴァンス兄弟に初めて会った時のことをよく覚えています。メルシエ兄弟は、「朝あなたに会いたがっている人がいます」と言いました。それが起こったとき、私はフィラデルフィアにいました、そして私がベッドから起き上がっていたとき、私はその男を見ました。そして彼は一種のスポーツマンで、釣りをするのが好きです。そして私は彼が違反をしているのを見ました。それで、彼に会った朝、私はそれについてメダに話しました。

彼女は言った、「あなたはその見知らぬ男にそれを言わないでしょう。」

私は「彼が最初に何であるかを調べます」と言いました。

それで、彼と話した後、彼が本当の仲間であるのを見て、私は言いました。あなたは袋全体が魚でいっぱいになっていて、ゲームの番人から遠ざけるためにそれらを3回隠す必要がありました。」私!

私を見て言った、「はい、先生。私は……」彼は私が何を言おうとしているのかと思った。

私は言いました。「リクエストは1つだけです。釣りに連れて行ってくれませんか?」

6 彼の兄がそこにいたヘビに噛まれていました。彼らがココレイジアナにいるのかどうかはわかりません。そして、彼は厄介な小さなガラガラヘビです。そして、その少年は入院し(彼はクリスチャンではなく、ここにいるエヴァンス兄弟より少し若い)、彼は足にブレースを付けなければなりませんでした。フープの上を何ヶ月も歩きました。

そして、同じ場所に戻って……ご存知のように、主は私にそこに戻るように言われました。そして、私は最高の低音のいくつかをキャッチしました。ああ、私の! 偉大な大きな仲間。そして、私は1つの大きな大きなものに夢中になり、バンプルビーポツパーで彼を連れ出そうとしていました、そうですね...そして彼はとても大きく、口はそのようで、小さなバンプルビーがそこにいました。彼は(漁師が知っているように)彼の尻尾に立って、それをひっくり返しました。そして、あなたはそれを保持する必要があります。そうでなければ、あなたはそれを引き出します...そしてちょっと難しいです。彼は怒っていたので、私はそれを投げ返し、3、4回彼を連れてきました。彼は12、14ポンドの魚でした。

それで、エヴァンス兄弟は私を見ました。そして、ああ、彼はちょうどいい田舎の男の子です、あなたが知っているように、彼のズボンの足を丸めていたのです、なぜなら彼は濡れていたからです。そして、彼は「彼は年老いたビッグジムに違いない」と言いました。

私は「彼は必ずしなければならない」と言いました。それで、私は再び投げました、そして、私はそれを手に入れました。

彼は「それが彼だ」と言いました。

私は「いいえ、私は...彼ではありません」と言いました。素敵な低音でした。

7 そして、私たちは腰に小さなピストルを運びました。なぜなら、そこに入るにはワニと綿の口を通り抜けて戦わなければならなかったからです。この牧場の沼地、17000エーカーだけです。そして、それは...浚渫船が通過した、そしてその数年前のことです。そして、それは私たちが釣りをしていた場所です。

それで、私たちはそこに入るのに水とすべてを歩き回らなければならませんでした。そして、私たちはポールを取り、動き回らしましょう。地上のガラガラを見た場合は、彼を撃ち、水の中を歩きます。見て、続けてください。なぜなら、彼はユリや何かの上に横たわっていて、巻いて攻撃する準備ができているからです。

8 それでウェルチ兄弟は、「あなたの魚、彼を迎えに行きます」と言いました。そして、彼はいくつかの小さなチュールで飛び降り、そこでパッドを入れました。そして、彼がそうしたとき、地面のガラガラが彼をつかみました、ちょうど、ああ、ああ、彼の兄弟が噛まれた場所から約0.5マイル。

さて、彼は足に2つの穴を開けて水から飛び出しました...足、その真上、蛇の牙が当たったところ。そして彼は彼の骨が彼の中で凍っているとしました。

さて、あなたが彼のサイズを見たなら、彼は私よりずっと大きいです。そして、私は彼をそこから連れ出すために、彼を私の背中に約2マイル詰めなければならないでしょう。それは私にはやりすぎでした。そして私たちはそこに座っていて、彼はそれを持って苦しんでいました。

そして主はただ私に話しかけ、聖句はこう言われました。「わたしはあなたがたに、へびやさそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けた。だから、あなたがたに害をおよぼす者はまったく無いであろう。」

私は「ちよっと待ってください、エヴァンス兄弟」と言いました。私は彼の足の蛇に噛まれたところに手を置いた。私は言いました、「天のお父様、私たちは緊急の状態にあります。そして、「彼らが蛇を取り上げたり、頭を踏んだりしても、害はない」と書かれています。それは信者のためでした、そしてこの兄弟は信者です。そして私は信者です。そして、私たちはあなたの憐れみを求めます。」

彼はある種の呼吸をやめ、今のように苦しんでいました。そして、私は彼が...祈りに関してだけだと思いました。私が終わったとき、彼は笑っていました。「すべての痛みはなくなった」と言いました。彼の靴を履いて、続けた。

9 その夜の11時に、私たちがモーテルに滞在していた場所に着いたとき、彼らは写真を撮っていました。牧場から戻ってきました。彼の兄は通りの向かいで餌屋を経営しています。さて、彼らはあそこにおいて、これらの大きな弦、これらの大きな口の低音の写真を撮っていました。そして彼は言いました...

私たちがそこに立っている間に、蛇に噛まれたという話が出てきました。彼の兄弟は、「献身的であることは良いことですが、愚かであることは良くありません」と言いました。彼は、「今すぐ医療援助を受けた方がいい」と言いました。なぜなら、彼は同じ種類のかみ傷からフープに乗っていたからです。

彼は言いました。「私は今朝11時ごろに噛まれました。これは今日の午後11時です。これほど長く私を守ってくれた神は、残りの道のりで私を守ってくれます。」そういう事なのです。ほら、彼が今も、蛇に噛まれても守って下さるのです。

ほら、彼の罪人の兄弟、立派な少年、私たちは彼をクリスチャンにするために彼に取り組んでいます。さて、罪人は病院に行きました一同じ血、同じ男の子、兄弟一は病院に行き、彼の足の周りにフープを持って入院し、長い間その上を歩きました。そして、クリスチャンの信者は同じ種類のへびを踏みました。彼を少し気にすることはありませんでした。神はあなたを祝福します、エヴァンス兄弟。

10 トム・シン普森兄弟姉妹が彼らのすぐ後ろに座っているのが見えます。そのすぐ後ろには、フレッド・ソスマン兄弟姉妹がいます。彼らはカナダ人です、来てください。コリンズ兄弟姉妹。なぜ、ここにダウチ兄弟と姉妹がいます。そしてここに...さて、ダウチ兄弟姉妹はオハイオ州に住んでいます。彼らは長い間私と友達でした。ここテネシーにいる私たちの友達がここにいます。私が話すたびに400マイルドライブして、ミーティングに来ます。ブラナムタバナクルに関連するすべてのことは、ほんの数分で立ち上がってください。タバナクルに来るだけです。まだ何人が表現されているか見てみましょう。テキサス州、ルイジアナ州、ジョージア州、ノースカロライナ州、ニューヨーク州、オハイオ州。「彼らは東と西から来ています。彼らは遠くの土地から来ています。」そうですか？

昨日、兄弟、「なんて素晴らしいあなたの創られるもの」を歌うのをようやく聞くことができました。テネシー州のダウンからの人々、ウングレン兄弟と姉妹、ダウニー姉妹、兄弟...そして兄弟...私は決して...マイヤーズ、マイヤーズ姉妹、ジョアン、そしてああ、彼ら全員。私は彼らが大好きです。

11 そして、ご存知のように、私は少し前、数週間前に、太陽から説教しているという幻を持っていて、素晴らしい聴衆がいました。そして、それは実現するでしょう。そして私は説教をしていました、そして私の聴衆は森の中の大聖堂でした。そして、私が立っていた太陽が多くの場所を照らしていました。私には2つのクライマックスがあり、神の癒し、幻、そして神がどのように約束されたか、そしてすべてについて彼らに示していました。そして彼らは喜んでいました。

しかし、それから、私が作るために降りたとき...私の最初のクライマックスは、これらすべてのものがみことばであると彼らに言うことでした。そして、私がそれを言わなければならなかったとき、誰もが空腹になりました。私はひどく長い間説教します。しかし、彼らは空腹になり、何か食べに行きたくなり、立ち去り始めました。

私は言いました「ちょっと待つて聞いたことがありません。ほら、それがどこから来たのかをお話したいと思います。それはみことば、みことばです。」そして、私が言い始めたとき...みことばについて、そしてそれがみことばによってどのように行われたかについて話したとき、誰もが去りました。まあ、それはそれが起こった方法です。そして、私がそこに立っていたとき、聖句は私の家である朝の9時ごろ、椅子に座って(幻の中で)私に来ました。)

12 そして、ご存知のように、私たちの主が...彼の若いミニストリーで、病人やガリラヤの若いラビを癒していたとき、彼は素晴らしい人でした。しかしある日、彼はみことばに降り始めました。そして、彼がみことばに乗ったとき、人々は立ち去りました。彼には70人が残っていました。それから彼は振り向いて12人に「あなたも行きますか?」と言いました。

そして、私はたまたま自分の幻の中でこう思いました。「はい、そうです。ほら、私は別のクライマックスを手に入れました—素晴らしいクライマックス—私は作らなければなりません、ほら。しかし、今は太陽が輝いています。しかし、夕方の影はしばらくすると落ちるでしょう。彼らは皆また戻ってくるでしょう。その後、私はこの別のクライマックスを作ります。」

私は手を挙げて言いました、「神に栄光を! 最初の私の使命はみことばにとどまることだったので、私はこれ以上勉強する必要はありません、そして私はそれにとどまります。そして、もう一度始めるときは、私が言ったことを背景にして、このクライマックスを待ちます。」そして、「忘れてはいけない」と思いました。そして、私は幻から抜け出しました。どんなテキストがあつたのかわかりません。しかし、確かに、別のクライマックスが来るのです。

13 ここにいる皆さんに言いたいのですが……教会であなたに会う機会はありません。なぜなら、私たちの教会は小さく、何百人かもわかりませんが、いっぱいなのです。さまざまな状態や物事から、待つて、背を向けるなど。

しかし、みことばが出始めたとき、私は前にあなたに言いたいのです。私はこの会衆の前に、ここでは副牧師です。みことばが出始めたとき、ペテロが言ったことを知っていますか? 「主よ、どこに行きますか?」みことばにとどまりなさい。数人だけが留まっていたのです。

14 降りてきてくれてありがとう。私はあなたの一人が来ることさえ知りませんでした、誰かが来ることを知りませんでした。しかし、私たちはあなたがここにいることに感謝しています。そして、これらは同じように信仰を持っているあなたの兄弟姉妹です。

これはあなたのように滞在しているここに座っている小さなグループです。私たちは巡礼者であり、見知らぬ人です。私達は、ゆるがぬ土台の上に建てられた都を、待ち望んでいたのである。その都をもくろみ、また建てたのは、神である物である。私は彼らの手を振って、この料理人がどれほど上手にできるかを調べます...ビスケットを調理します。そして、あなたは確かに粗びきなグリットを手に入れるでしょう。私はそれを前向きに思っています。だから、でも、ただお互いに仲良くして、握手して、あなたがここにいる間、今、お互いに知り合ってください。さて、主が彼の祝福を加えてくださいますように。

15 このタバナクル(幕屋)の人々に言いたいのです:すぐに...今はわかりません。彼らは私たちがより多くの駐車施設を置くための土地を買うことができるまで私たちにその教会を改善させません。そして、私たちは地面を買うことができません。おそらく移動する必要があります。そして教会は...私がこの4万ドルの借金から抜け出すのを手伝おうとしています。彼らはそうするつもりです...私はそれを補うためにタバナクル(幕屋)から3000ドルを借りなければなりませんでしたが、その一部です。そして、当時私たちが教会を買うのはちょっと難しいです。

しかし、私は彼らの後に7つの教会時代の最後の7つの封印について話すことを約束しました。御心ならば、私たちはすぐにそれをするつもりです。ですから、いつになるかをメールでお知らせします。予約などが必要な場合は、ビリーに電話して連絡を取り、ビリーが滞在先を案内してくれるようにします。あなたは彼を愛していますか? アーメン。

16 パーマー兄弟、先日の夜、兄弟...彼の名前は何ですか? このあたりのこの大きな仲間? ジュディの夫、アーニー。アーニー。私! ベックはあの「アーメン」を歌えると思った。しかし、彼は確かに水差しの中のバンプルビーのような声を持っていました。彼は本当にできたのです……私はそういう意味ではありませんでした。私は、あなたが知っているように、彼が本当にそれを歌うことができる方法を意味しました。私! ああ! 彼はここにいませんよね? 大丈夫です 私の失礼な表現、彼はそれを聞くためにここにいませんでした。

だから、それは大丈夫です。

17 さあ、降りましょう。そして、気分がいい人はみんな「アーメン」と言います。さて、私たちはちょうど正午に出ようとして、御心ならば、私たちがいくつか持つことができるのと同じくらい早く...ただ...日曜学校のクラスはすべて解散されますね、ジャック兄弟？ 礼拝は終わりました、そして私たちは今、一緒に少しの交わりを持つつもりです。

そして、あなたは交わりが何であるか知っていますか？ ボスワース兄弟...何人が彼のことを聞いたことがありますか？「あなた方全員が持っているコース。彼はある日私に言った、「ブラナム兄弟、あなたは交わりが何であるか知っていますか？」

私は言いました。「ボスワース兄弟、そう思います。あなたが知っていた年長の聖人だと思います。」

彼は「1つの船に2人の仲間がいる」と言いました。そうです。それが交わりです。バプテストはコミュニオンを閉じました。あなたは今、キリスト・イエスの天国の場所に一緒に座っています。天の場所、キリストの言葉によってキリストの中で交わり、言葉の周りで交わります。それは美しくないですか？ みことばの周りの交わり、すべての共通点、一つのテーブルに座って、お互いを引き継ぐ。

ああ、イエスはテーブルを広げています

神の聖徒は養われ、

彼は選んだ人々を招待します。

来て食事するために」;

彼のマナで食事を与え、供給します

私たちのあらゆる必要に。

いつもイエス様と一緒に食事をするのはとても優しい時になるのです！

みことばに目を向けながら、カップを開けて、お互いに交わり、友情を移していきましょう。

18 ヨハネによる福音書第1章の本で、私は今朝、文脈を引き出すために少しおなじみのテキストを選びました。そして、これらのテーブルは常に市場またはベンチにあります。そして、彼らが日曜日にそれらを売るとは思わないが、もしあなたがそれを注文したいのなら……何か言われるかもしれない、あなたはそれについて勉強したい、あるいは祈りの列で。

さて昨夜...これをする前に謝罪したいと思います。私は昨夜ムーア兄弟がバプテストを施すのを手伝うつもりでしたが、私はその識別の線に立ち寄りました。そして、正直なところ、ここを去ったことをほとんど覚えていません。さて、そうです、見てください。疲れました。私は170ポンドから135ポンドまで負けました。それで、私は...ですが、今は肩に負担がかかっているので、もう少し上手く動くことができるかもしれません。

ウィリアムズ兄弟が先日の朝のビジネスマンの朝食で言ったように、メイヨーは数年前に「あなたはただ行かなければならない、それだけです」と言ったと言いました。そして、彼らが彼にそれを言うたびに、彼は電話に急いで行きました。「あなたはただ死にかけているだけです。あなたは体重が減っています。」そして彼は急いで電話に行き、電話をしました。そしてビリーは彼に降りてくるように言った。そして彼らは彼をあそこの緊急ラインに入れました。そして私は入って、彼と数分話し、彼のために祈りました。それ以来、彼は約70ポンド増えたと思います。

それで医者には彼に言った、「さて、あなたはその体重のいくらかを取り除く必要があります。」

彼は言った、「もし神がこれを私につけられたら、私はそれをここにとどまらせるつもりです。」だからそれは良いことだと思います。

19 さて、私たちが読むことができるように、あなたは今あなたの聖句を手に入れましたか？ ヨハネ...ヨハネによる福音書の第1章、35節から始まります。

その翌日、ヨハネはまたふたりの弟子たちと一緒に立っていたが、

イエスが歩いておられるのに目をとめて言った、「見よ、神の小羊」。

そのふたりの弟子は、ヨハネがそう言うのを聞いて、イエスについて行った。

イエスはふり向き、彼らがついてくるのを見て言われた、「何か願いがあるのか」。彼らは言った、「ラビ（訳して言えば、先生）どこにおとまりなのですか？（何というすごい質問ではありませんか？あなたはどこにお泊りなのですか？）

イエスは彼らに言われた、「きてごらんさい。そうしたらわかるだろう」。そこで彼らはずいて行って、イエスの泊まっておられる所を見た。そして、その日はイエスのところに泊まった。時は午後四時ごろであった。

ヨハネから聞いて、イエスについて行ったふたりのうちのひとは、シモン・ペテロの兄弟アンデレであった。

彼はまず自分の兄弟シモンに出会って言った、「わたしたちはメシヤ（訳せば、キリスト）にいま出会った」。

そしてシモンをイエスのもとにつれてきた。イエスは彼に目をとめて言われた、「あなたはヨハネの子シモンである。あなたをケパ（訳せば、ペテロ）と呼ぶことにする」。石

主が彼の祝福を朗読に加えてくださいますように。神はどこに住んでいますか？彼の住む場所はどこですか？私たちが彼の家にいたことをどうやって知るのでしょうか？どこにありますか？そして、彼がそれらの弟子たちに言ったように、「見に来なさい」。それが今朝彼が私たちに言うことです。彼は変わることができません。彼は同じままでなければなりません。「来て見てください。」さて、私はこれから引き出して、ここに書きたいいくつかのメモについて話したいと思います。「確信してから慮る」。それをテキストにしたい。

20 さて、今日、私たちは聴衆とその動きを見つけ、知り、見守ることができます。そして、私たちは友人、愛する人、そしてキリストにいる兄弟姉妹に感謝しています。しかし、そのすべてに直面して、私たちは大きな落ち込みがあることを認めなければなりません。

私が今朝そこに立って、ここの後ろにもう一枚の小さな紙を追加したとき...この優雅な兄弟が話すのを聞いたとき、私は何か他のものを追加しました。ほら、落ち込みがあることを証明するために、今日は当時との比較はほとんどありません。を参照してください。ああ、多分もっと多い数があるでしょう。より良い建物があります。私、確かに。しかし、それは本当のことであり、そこから離れていくのです。しかし、私たちはそれを考えたくありません。

しかし、もし神が私たちの何人かを連れて行ってくれたなら（多分私たちが言うように、スピーカー、または何か、私たちはそうするでしょう...）、神は私たちを持ち上げてくれます。そして、彼はその預言者を彼の預言者に例え、彼らをワシと呼び、彼自身をワシと呼びました。彼はエホバ・鷲です。そして、私はここであなたにここで説教したと信じています。「その巣をかき混ぜる鷲」について一度説教しました。そしてそれをする必要があります。しかし、ワシは自分でそれをしなければなりません。

21 しかし、ほら、ワシを追う鳥はいないのです。ああ、あなたは「タカ目」と言います。そのタカはワシを追いかけてやろうと、空中で崩壊しました。彼がしなければならなかった場合、彼はそのワシを追うことができませんでした。なぜなら、そのワシは遠くまで行くことができ、そのタカはそれに到達することさえできないからです。そして、彼がそこに行くことができる前に、彼はそれに耐えられるように造られなければなりません。

しかし、上に行くほど、宇宙飛行士などのように遠くを見ることができます。あなたが見る準備ができているなら、あなたが高く行くほど、あなたはさらに見ることができます。

さて、もし彼がそこに上がった後に彼が見ることができなかったならば、鷲がそこまで行くのはどんな良いことでしょうか？ですから、私たちが最初に装備していないときに、それが今日私たちの多くが何かに乗りに上げようとしている方法だと思います。「ああ、神様、私にこの賜物をください、そしてこれを、そこで行ってください。」わかりません。なぜですか？あなたはそれに備えていません。あなたがそこに上がった後、あなたはどの役にも立たないでしょう。そして、あなたがそうするとき...そしてあなたが自分自身を持ち上げようとした場合、あなたは今日私が呼ぶもの、つまり私たちの教会を何よりも傷つけているもの、肉欲的な比較だけをもたらすでしょう。

22 昨夜、私は自分の家の階段に立って、そこに立っている小さな女性が泣いていました。約3年前のシカ

ゴの集会で、彼女はそこに座っていて、子宮全摘術を受け、すべての臓器を取り除き、癌が彼女の体に広がっていました。医者は彼女をあきらめていました。そして、彼らは古き良きアーカンソの民、ここにいるあなたの隣人、そしてそうです...素敵な小さな女性、そして彼女の夫はペンテコステです...いいえ、彼女の夫の父親はペンテコステ派の説教者です。彼女の夫の父親がそうだったと思います。

そして、彼らはG.H.ブラウン兄弟か誰かを通して集会について聞いていたと思います。そしてシカゴにやって来て、入って来て、絶望的な状態で後ろに座っていました。

聖霊は、あなたが昨夜それが働いているのを見たように、聴衆の真上に移動し、戻って彼女に話しました。ありました。そして、私が「あなたの上に暗い影が見えて死ぬ」と言うのを聞いた人はどれくらいいますか？ 今、私たちは主の天使と同じように、その絵を持っています。その写真があります。それはちょうど取られました。死の影に隠れている女性に話しかけた。彼らはそれをスナップしました。そして、彼らがそうしたとき、その女性の上の写真には、黒い煙の暗いフードが、それが可能な限り軽いうように渦巻いていました。ノースカロライナ州サザンパインズ。そして、そこに...あなた方全員、幕屋から教会、あなたはそれを掲示板で見ましたね？ 大丈夫です。そういうことです。

23 私は嘘をついていません。私は人間なので、嘘をつく可能性があります。しかし、私は嘘をついていません。なぜなら、神は右に振り返り、それが真実であると立証しているからです。私があなたに光があったと言ったとき、ちょうど川に少年が降りてきたように、新聞がその写真を撮ったとき、そして見てください、今それは...それは証明されています。それは疑いの影を超えています。すべての教会、すべての人々、クリスチャン、それを知っていますね。まあ、それは影です。そして、死が訪れるとき、それは影です。そしてそこで、その女性は影になって死にました。

さて、この小さな女性もそうでした、そして聖霊は彼女がどこから来たのかを彼女に話しました。それから私はそれを見ました、そしてその暗闇は消えていきました、そして、光が彼女の上にぶら下がっていました。それだけです。私はそれだけで私の人生をそこに置くつもりです。彼は決して間違ったことはありません。それで、「主がこう仰せになられる」という言葉が出てきます。さて、多くの場合、皆さんはそれらの幻を手に入れています。ほら、同じように手に入れています。それは幻ではありませんが、それでも幻なのです。

24 ほら、女性が御衣の裾に触れたとき、それは神の賜物を使っていたのがその女性でした。ほら、彼女は彼から引きだしました、なぜなら彼は「私は弱くなった」と言ったからです。そして、彼は実際に「私はあなたを癒した」とは言いませんでした。彼は「あなたの信仰があなたを救った」と言いました。「ソゾ」という言葉は、肉体的な救いや霊的な救いのようです。「あなたの信仰があなたを救いました。」さて、その女性は、彼が神の子であると信じて、彼女自身の信仰がそれをしました。

さて、神がラザロに彼の賜物を使いたいと思ったとき、彼はただ彼に幻を与えました。彼は立ち去りました、そして彼が戻ったとき、彼はそれを知っているという私たちの言葉で、すでに4日間そこにいた人を墓から引き上げました、腐っていました。彼の鼻はすでに落ちていました、その多くの時間で、見てください。大丈夫です。今...そして彼は弱くなることについて一言も言わなかった。それは神が彼の賜物を使っていたのです。

もう一人は神の賜物を使っている女性でした。ですから、イエスは彼女がそこにいることすら知りませんでした。彼はちょうど通りかかっていた、そして彼は振り向いた。さて、彼は偽善者ではありませんでした。彼は「誰が私に触れたの?」と言いました。彼は知りませんでした。それから彼はその信仰の引きがどこにあるかを見つけ、「あなたの信仰があなたを救った...あなたの長血の患い」と彼女に言いました。「あなたの信仰があなたを救いました。」

25 まあ、それは同じことがこのように起こるのです。それが起こったら何度も...今それを見てください。しかし、説教壇で、または私が彼らと話し、彼らの何が悪いのかを見ることが出来る人を個人的に迎えた場所で...それから私たちがほんの数分待って、主がそれについて何を言われるかを見ることができれば...

さて、あなたはそれが印象ではなく、神が今それを言っていることを確信しています。先日言ったように、ペンテコストには仕掛けが多すぎます。それが誠実さと自信が失われた理由です、肉欲的ななりすましのためです...それが神であると確信しているなら、私たちはじっと座っているでしょう。ですから、私たちが「主がこう仰せになられる」と言うとき、あなたはそれがあなた自身の考え、印象、または脈動ではなく、神であることを確信しています。それが神であることを知ってください。それからこの場合、それは彼女に話しかけ、彼女に話しました。完全に正常です。それ以来、そのようになっています。

26 数日前、アーカンソー州に小さなミニスター(聖職者)がやって来ました。そして、私はその少年の言葉に異議を唱えているわけではありません。私には権利がありません。私は神ではありません。彼は主が彼に識別の賜物を与えたと言いました。さて、今、もちろん、それは確かに聖書の賜物の一つです。大丈夫です。しかし、ご存知のように、彼の言ったことは反対でした。

彼女は彼に話し、主が彼女のために何をしたかについて証言していました。

彼は言いました、「ああ、でもちよつと待って。再びあなたに戻ってきました。」それは小さな女性を怖がらせて死ぬのが好きで、ここで彼女は昨夜そこに立って泣いていました。彼女はすでに一度バプテスマを受けていて、ここで彼女は階下で試みていました...ローブを着て、私がいる場所に行くためにバプテスマを受けるために階下に走っていました。彼女はすでにバプテスマを受けていますが、そこに立つためだけにバプテスマを受ける予定でした。ジャクソン兄弟は昨夜ここで私のモーテルで彼女と一緒にポーチにいました。彼女のために...その少年は彼女にそれを言っています...そしてその女性はジム・マクガイアが持っている以上の癌は持っていませんでした、ここに座っています、ね。

27 人(男)...私たちのペンテコステ派の兄弟の一人が、別の弟がやって来た集会にいて、娘に癌で死にかけていると言いました。さて、彼は彼女を飛ばしました。私は部屋に入った。私たちは緊急時に彼女をそこに座らせ、主につかえていました。私は彼女に会いました...これは少し前のことで、私は彼女が2人の子供を詰めているのを見ました。「なぜ」と私は言いました。「あなたは死にかけていません。あなたは癌にかかっています。今、あなたはただ取る...私はその代金を払います。専門医のところに行き、検査を受けてください。がんはありません。」

だから分かりますよね.....そして彼は主の御名によって語りました。この少年も同じことをしました。それはなんですか？それは熱意、感情です。そしてそれをするので、それが人々の顔全体に窒息をもたらし、彼らが何を信じるべきかわからないことに気づいていませんか？あなたが話していることを確認してください。

28 墮落し、墮落したこの日、人々は心配の中で失われているのです。覚えておいてください、木は同じように成長しています。ヨエルが言ったように、「私は回復する。」テープを持っている多くの人たち、私はあなたがその花嫁の木のメッセージを受け取ってくれたらいいのにとします。しかし、それは削減されました。そして、主要な木であるキリストは切り倒されました。彼はエデンの園から来た生命の木であり、残酷なローマ製の木にぶら下がっていました。

しかし、彼と同じ命の木、つまり人がこれを食べて死なないということで、彼は花嫁を育てていました。そして、その花嫁が聖霊から出てきたとき、何が起こりましたか？それは宗派のローマカトリックによって断ち切られました。しかし、ヨエルはそれが再び回復することを約束しました。

それはルターの時代に、切り株から再び始まりました。彼は何をしましたか？それを整理します。もう一度切り取り、剪定しました。その木は成長しました。それはウェズリーに入った。何が起こったのですか？組織化され、剪定された。ブドウ園の主人は手足を切り落としました。彼らは死んだ。組織が再び戻ってくることを一度見せてください。彼らは剪定されています。

ペンテコストに沿って、そこから別の枝が出てきます。何が起こったのですか？組織化され、剪定され、再び切り落とされました。しかし、その切り株の中心にいと、本物の花嫁が生まれることを覚えておいてください。「私が回復させる」と神は言います。そして、木はどこで...その実は最初に熟しますか？一番上にあります。なぜですか？太陽に近いです。私は今それから逃げたほうがいいです。私たちはこの他に戻ります...

29 落ちて、慮らない。

私は人々の考えを見ることができ、そしてこれは私たちの日曜学校なので、これについて話したいと思いましたが、そして...ちょうど...私たちの1つの教会がここで一緒に会ったとき—2つの教会、2つのグループ、しかし同じ人々、それで私はできましたこれを説明してください。

墮落があり、墮落は無関心をもたらしました。彼らは今日何をしていますか？アズサストリートと聖霊が溢れ出て以来、教会で重要なのは会員になることだけだと思われま。会員を増やすこと、何でも取り入れることです。そして、私たちは聖霊を持つために彼らが異言で話さなければならなかったという教義を使います。そして、兄弟たちの多くは人々を失望させ、彼らが言語の混乱を得るまで、彼らにいくつかの言葉

(栄光、栄光、栄光)を前後に言わせました。もし彼らが聖霊が来るまでじっと座っていたら……

30 さて、あなたも異言で語ることを信じて居ます。私はそれを信じています。しかし、もしあなたが本物の純粋な聖霊で異言を話すことを持っているなら、あなたは何を知っていますか？ キリストのいのちがあなたの内に続きます。私は呪術師が異言で話すのを見ました。私は(宣教師として)あらゆる種類のものを見てきました。人間の頭蓋骨から血を飲み、異言で話し、悪魔を呼び求めました。

数ヶ月前に亡くなったばかりの私の年老いた母は、半分インディアンでした。そして私は彼らの野営地に行ったことがあり、彼らがそのように蛇を彼らの周りに巻きつけているのを見ました。とうもろこしを踊らせ、異言で話し、鉛筆を置くと、未知の異言で書いてそれを解釈します。

だから、あなたが聖霊に置くことができる感覚はありません。彼らの実によってあなたは彼らを知るでしょう。さて、それは異言で話すことを断ち切らないで、そしてそれは叫びを断ち切ることはありません。それは切り取られます...あなたの人生は記録を残しています、あなた自身。それはそれが何であるか、あなたの人生がそれを語っているのかを教えてください。

31 さて、今日素晴らしいことは教会に参加することです—メンバーシップ、ラジオ番組をサポートすること。まあ、それは大丈夫です。それらのこと、私はそれらを批判していませんが、私はあなたに言っています、ほら。どこかに大きな学校を建ててみませんか？ 誰もが神学の学校を作りたいと思っています。彼らは人々がそのようなものを支援するために与えることができるすべてのお金を望んでおり、それに数百万ドルを投入しています。そして、この同じクラスの人々は、イエスがこの世代に来ると信じていると言います。

人々は完全に盲目ではありませんか？ なぜ、あなた自身の証言には記録があります。あなたの行動はあなたの言葉よりも雄弁です。イエスが来られると信じていて、百万ドルの建物を建てたいとどうして言えるのでしょうか？ そして、宣教師、確かに、それは彼らの足に靴を持っていません！ また、特定の組織に属していないため、サポートされていません。そして、主の到来が間近に迫っていると私たちは信じていると言うと、主はこの世代に来るでしょう。人々はそれよりもよく知っていますね。

彼らは納得していません、それだけです。彼らはそれを信じていません。彼らはそれを彼らの伝統としてとらえています。誰かが言います「ああ、神に栄光を！ イエスはもうすぐ来られます。」次の人は、「神に栄光を！ イエスはもうすぐ来られます。」あなたがそれを信じているなら、あなたが今まで聞いたこの街で最大の叫びがあるでしょう。それは伝統です。それは人々にとって現実ではありません。それはしません...それはパンアウトしません。それはそうではないことを証明しています。

彼らは、彼がこの時代に来ることを確信しておらず、また、彼が彼らと一緒にいることを確信していません。完全に確信していません。

さて、エバは神の言葉が真実であると完全に確信していませんでした。もし彼女が持っていたとしたら、彼女はサタンが彼女に与える理由を聞いたことがなかったでしょう。それは2つの大きな戦いです。最初のものは天国で戦われました。サタンは追い出されました。そして神は偉大なる軍人なのです。

32 さて。いつ...国が次の人が何を持っているかを見つけるためにどこにでもスパイを送るなら...なぜ、私たちはたくさん得ました...私たちはイギリスと友好的ですが、私たちの原子を見るためにここにイギリスのスパイがいます秘密；そしてイギリスには彼らが得たものを見ているアメリカ人のスパイもいます。お互いに信頼はありません。なぜなら、あるものを見つけた場合、別の人はそれを打ち消すために別の何かを見つけようとするからです。それが彼らが生き残る方法です。

33 神は、彼の軍隊に、彼が知っていることを……そしてすべての国は彼らの軍隊に最高のものを備えさせようとしています。彼らは生き残るためにそれをしなければなりません。そして、神は彼の軍隊に装備し、無限であり、そこにある最高の鎧を知っていました。そして、彼は何をしましたか？ 彼は軍に御言葉を与えます。私たちは宗派の背後に強化されていません。私たちはグループの背後で強化されていません。私たちは神の言葉によって強化されています。そして悪魔はそれを知っていたので、彼は唯一の...そして今...スパイ、悪魔がその壁への道を見つけようとしている...彼は喜びを試みたかもしれない、彼は試みたかもしれないすべて。しかし、彼がイブをどこで手に入れたのか知っていますか？ 推論について。

聖書は、私たちは推論を捨てるべきだと言っています。信仰はそうします。さて、推論。「ブラナム兄弟、今日の教会がアズサストリートよりも、あるいは当時よりも良い状態にあるのは合理的ではありませんか？」いいえ！ 彼らはみことばから離れました。彼らは盾から離れました。みことばは私たちの保護です。

そして、人々はそれを信じなかったとあえて言うことはありませんが....彼らはそれを主張しますが、彼らの行動は彼らの言葉よりも雄弁です。

人が言うとき、「ああ、神に栄光を！ 私たちはいつでもイエスが来るのを探しています。ここに建物を建てるつもりだと言ってください。何百万ドルもの価値があります。」

さて、あなたは2×2が4に等しいことを知っています。2年生の生徒なら誰でもそれを知っているでしょう。そして、彼が今来て、大きな建物を建てているとどうして信じられますか？

34 それでも、私たちはキリストの御言葉の成就の中にキリストの存在そのものを見ています。しかし、私たちはそれが彼であるとは確信していません(そうです)。肉欲的な比較や物事が人々を不意を突かれたからです。それは持っているので、メッセージへの敬意はほとんどありません。そして、メッセージが削除されるべきときに、彼らはそれをメッセージと呼びます。そして、それが実現しない場合、あなたはそこに悪霊を持っています。

神は言われました、「もしあなたの中に霊的または預言者がいるなら、主である私が彼に話しかけます。そして、それが実現しない場合、それは私ではありません。しかし、もしそうなら、私は彼と一緒にいるので、彼を恐れてください。」と言うのは、神は真実だからです。

私たちはただ立ち上がるだけです。そして、あなたが見るように、それはちょうど...スロップのようになっています。そうです。さて、それは言うのはひどい言葉ですが、これは日曜学校です。これをまっすぐにしましょう。それはヨベル(歓喜)なのです。それは、ほら...それはちょうどその場所になっているのです。私はそれを見ました。私はこの幕屋でそれを見てきました。私は幕屋でそれを見ています。どこでも見えています。

35 「もちろん、幻が言ったように、彼らはただそれから目をそらします。それはそのようであればなりません。もし彼らが彼にそれをしたなら、それを逆にしたなら、彼らは再びそれをするでしょう、なぜなら彼らは推論をするからです。そして、私たちはそれを持っているべきではないのですか？」それは推論であり、みことばではありません。

今、あなたは「まあ、どうやってわかるの?」と言います。

さて、それを聖書に持っていき、神がそれを立証するかどうか見てみましょう。神が約束をしたなら、神は約束を守らなければなりません。そうでなければ、彼は神ではありません。今、あなたはそれを推測することはできません。あなたは本当に彼を信じなければなりません、そしてあなたはあなたが話していることをよりよく知っています。今、彼らはそれを主張していますが、彼らの行動は言葉よりも雄弁です。

36 ご存知のように、イエスは「あなたが私を愛しているなら、私の羊を養うであろう」と言われました。今、彼は彼らを刈るとは決して言いませんでした。彼らを養います！彼は彼らを教育するとは決して言いませんでした。彼は彼らを養うと言った。ええと、羊には羊の餌が正しく与えられています。そして羊の餌はみことばです。「人は言葉だけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きる」からです。時々ここに1つだけでなく、すべての単語が1行ずつ、ここに少しずつ、すべての単語があります。彼らに羊の餌を与えなさい。

そして彼らが探している食べ物は命です。本物の羊は命を探します。そして、生命を持っているものは1つだけです。イエスは、「私の言葉は命です」と言われました。彼はみことばであり、命です。「私は道であり、私は真実であり、私は命である。」そして彼はみことばです。

では、どのように彼らに信条を与えるのでしょうか？ なぜ、あなたは彼らに雑草、宗派の雑草を与えているのですか。羊の餌の代わりに、みことばの信条。そして、あなたは何で育ちますか？ まあ、確かに、雑草が生み出すものだけです。

37 バプテストのヨハネは.....ヨハネの記録はほとんどありません。私たちが知っている唯一のことは...彼は司祭の息子であり、彼の父と母は年をとっていたということです。そして彼がいたとき....ザカリアは神殿で彼の仕事をしていた、人々が祈りをしている間、検閲を振っていました。私たちは主の天使が彼に現れ、何が起こるかを彼に告げたことを知っています。そして、彼らは年をとっていました。彼らがヨハネを知ったとき、それは老夫婦の心を悲しませたに違いありません...彼らは彼が彼の力に入るのを見るために普通に生きることはないでしょう。しかし、彼らは彼が預言者であるキリストの偉大な僕になることを知っていました。

さて、それは今、奇妙です。 その父親が座ってヨハネに「私の息子、ヨハネ、あなたが生まれたときに奇

妙なことが起こった」と言ったら、ほら。奇妙なことが起こりました。ジョンはその仕事のために生まれたので、パパが出てきた学校に行くのではなく、絶対に伝統的でした。少年は父親の言い分に従うべきです。聖マーティンのようなニカイアの教会で...を読んで知っている人は誰でも。彼の父は軍人でした。彼は絶対に...彼は父親の方針に従い、軍人でなければなりませんでした。

そして、彼らが父親のしたことに従うのは彼らの時代の習慣でした。それが方法です...レビの神権から出た司祭、レビ、一方が他方に従いました。それは神権の線でした。そして、何人かは羊飼いで、何人かは牛飼いで、誰もが彼の言い分に従いました。しかし、ヨハネ、不可思議！彼の代わりに、彼の仕事が必要であることを知っていました。

38 さて、彼が彼のパパの出身地である彼らの学校を通過したかどうかは間違いありません。「なぜ、これはザカリアの息子です。だから、私たちはあなたに私たちが何をするかを話します。私たちは...私たちが何をするかをお話しします。彼の父親は偉大な人だったので、私たちは彼をこのように私たちの中で偉大な人にします。私たちは彼に彼の教育と博士号を与えます、そしてすべてこのように。」

ヨハネは、それが彼に注入された場合、彼の呼び出しの真の価値を失うことを知っていました。それで彼はメシアを紹介することを知っていたので、荒野に行き待ちます。彼はその時、私たちが今日知っているはずの同じこと、私たちが今日信じているように、救世主の到来が間近に迫っていることを知っていました。

ヨハネは学校を設立したことはありませんでしたが、主の言葉を心配していました。そして心配した後、彼はその救世主がどこにいるのかを確信しなければならないことを知りました。そして、彼が出てきたとき、彼はとても確信していました、と彼は言いました。ああ、兄弟！「今、一人があなたの中に立っています。あなたは彼を知りませんが、彼がその人です。私は間違いを犯すことはできないと確信しているので、私は彼を知るでしょう。神は荒野で私に彼を知っているとされました、なぜなら私は彼の上に救世主のしるしを見たからです。」

39 そのうちの一人、司祭長の一人が歩いて来て、こう言ったかもしれません。「先生、私たちはあなたを預言者とみなします。これが何某兄弟です。彼は素晴らしい人です。なぜ、彼は大祭司の親友の一人です。彼はとても立派な人です。彼が救世主だと思いませんか(今は正直に言って)そう思いませんか？」

「いいえ。」

「なぜ、私たちが彼にそれを指せるべきだと思いませんか...」

「私はそれについて何も知りません。」しかし彼は言った、「私は彼を知るでしょう。荒野で水でバプテスマを施すように私に言った彼は、私が御霊が降りてくるのを見るだろうと言ったので、それが彼になるでしょう。」

さて、彼は言いませんでした。「さて、私たちが何をするかをお話しします。学校を始めます。これについて多くの人々を教育します。」いいえ。時間が遅すぎた。準備する以外に何もすることはありませんでした。御言葉を宣べ伝え、しるしに注意してください。

40 そして、ある日彼がそこに出て、川の向こう側に立って説教をしていて、反対側の司祭が言いました、「さて、ラビ、毎日の犠牲が終わる時があると私に言うつもりですか？神殿にいて、子羊はもういないのですか？」

彼は「人が神の子羊になる時が来るだろう」と言いました。

「ああ」と彼らは言いました、「ラビ、あなたは気が狂っている」

彼は言いました、「そこに...ああ、見よ！彼はそこにいます。それが彼です。」

「どうしてそんなに確信がありますか？どのようにあなたはそんなに確信していますか？」

最初に、彼は自分がどのように知るかについて心配していました。そして、それが何であるかを正確に知ったとき、彼はそれが彼であると確信しました。彼はそれを見ました。なぜ今日ではできないのですか？神がこれらの事柄、ラオデキアの教会でさえ、そしてこの日の御霊の行動を預言したとき。私たちはこれらのことを心配する必要があり、そうすれば私たちは確信するでしょう。間違いはあり得なかった。

41 私たちは今、この弟子がいることを知りました。ヨハネがこの声明を出し、ここで彼を「神の小羊を見よ」と呼びかけた後、アンデレは彼らと一緒に立っていました。そしてアンドリュウは、ヨハネがメシアを発表することを彼の誠実さを見て自信を持っていたので、イエスの後に続きました。

そして彼がそうしたとき、彼は「ラビ、あなたはどこに住んでいますか?」と言いました。

そしてイエスは言われました、「見に来なさい。私が住んでいる場所を見に来てください。」そして彼はその夜彼と一緒にいました。彼はそれが救世主であると確信するまで彼と一緒にいました。

その問題は、私たちが十分に長く滞在しないことです。私たちは確信していません。それが私たちの懸念が私たちを去った理由です。それが私たちが世界の事でも忙しい理由です。それが私たちがとても不安な理由です。私たちはまだ完全には確信していません。私たちはそうだと思います。しかし、兄が少し前に言ったように、あなたが完全に確信しているとき、何かが起こります。あなたが本当に確信しているとき、あなたは慮るのです。

42 さて、覚えておいてください。アンデレ、彼が識別されるとすぐに...確信して、彼は彼の兄弟について心配していました。彼は兄にそれについて何かを知ってほしかった。じっとしていることはできません。あなたはそれについて何かをしなればなりません。ステパノは確信していました。今、私たちはあなたが確信しているとき、あなたは心配していることに気づきます。そして、それが私が教会がこのラオデキアの地所にあると確信している理由であり、それが私がそれについて心配している理由です。

私がこれらのものが好きではないということではありません。それは、私が神の言葉から真実を語っていると完全に確信しているからです。私は彼の動きを見ています。私は自分がなぜだろうと思っていることをしているのを見てきました、そして振り返ってみるとここにいます。彼は私に話しかけます、そして私は疑問に思います。なぜここにいるのか、まさにそれだけです。」それから私は確信しています、そしてそれが私が心配している理由です。

誰かを失ってほしくない。私はあなたのことを心配しています。私はイエスがキリストであると確信しているので、人々のことを心配しています。私たちは終わりの日に生きていますと確信しています。それが私が...フィールドに戻った理由です。私は何年も前に始めました。私は2倍の大富豪になれたらどう。私は4万ドル借りますか? 私たちがそれを呼ぶように、それはピーナッツだったでしょう。

なぜですか? 「なぜあなたはそれを取らなかったのですか?」このあなたの牧師は、私たちが何千倍何千倍何千ドルも断ったことを知っています。なぜですか? 私たちはこれで終わりだと確信しており、最後にこの教会の状態について慮っています。

43 私は女性が自分の髪を切ることについて確信しています。気になります。彼らは私の姉妹です。私は男性が操り人形になっていると確信しています。私は兄弟たちのことを慮っています。私が彼らを愛していないということではありません。私は彼らが大好きです。それは私が彼らを愛しているまさにその印です。それは私が彼らと生でしようとしているということではありません。私は確信しています。それから私はそれについて慮っているのです。

今、私たちは皆、確信させられる必要があります。そして、兄弟が言ったように、私たちが確信したとき、私たちの人生は燃え始めます。何かがあります...私たちはそれについてじっとしていることができません。休むことはありません。あなたは、彼がしばらく前に言ったように、彼は一晩中眠ることができませんでした。彼はそれが神であると確信していました。彼は自分でそれを手に入れることを心配していました。意味がわかりますか? 確信し慮ったのです。はい。

44 ヨハネは神の計画が何であるかを知るまで荒野にとどまりました。それから彼は心配していました。彼は自分のしるしを知っていました。アンデレは一晩中イエスと一緒にいました、そしてそれから彼は彼の兄弟について心配していました。彼は行って彼を手に入れました。たった今、これを何回呼び出すことができるでしょうか...まだ時間がないのですが、あと10分ほどお時間をいただければ、もう少しお話ししたいと思います。

ヤコブは家に帰らなければならないという脈動がありましたが、彼は敵に立ち向かわなければならないことを知っていました。彼はそれをどうやってやるのか知りませんでした。彼は何をしましたか? 最初に彼は神を捕まえるまでそこにとどまりました。そして、神がそう言われたので、彼が祝福を受けたと確信したとき、彼は心配していました。

まず、彼は何かが起こったことを知るまで留まらなければなりません。彼は肉体的に神が彼の上にそれを置いたことを示す印を持っていました。大きくて強い……まあ、彼は川のこちら側のヤコブでした。大きくて強く健康な臆病者でした。そして川の向こう側では、彼は足を引きずっているイスラエルでした。川のこちら側では、彼は強い男、ヤコブ、欺瞞者でした。そして、川の向こう側では、彼は何も恐れず、足を引きずる戦士でした。彼はエサウが彼に与えることができるものさえ望んでいませんでした。彼は自分が神に触れられたと確信していました。すべての散歩はそれを異なったものにしました。

人が間違いなく…彼の人生における聖霊の印の違いを見るとき、あなたは確信し、あなたは心配しています。次の人を見ると、臆病な大きなヤコブがこのように立っています。「まあ、神を祝福してください。私はどこそこからの何某博士です」ああ、兄弟、降りて少し足を引きずってください。確かに。

45 シヤムガル、あなた方の多くは……彼はイスラエルの士師の一人であり、小さな一人でした……多くの聖職者(ミニスター)たちは聖書でそれを見ることさえありませんでしたが、彼はイスラエルの士師の一人でした。しかし、私は彼が好きです。彼は私の心に近い人なのです。

ご存知のように、ペリシテ人は、すべての人が自分のやりたいことをしました。それで、イスラエル人がたくさんの作物を育て、ペリシテ人がそこに座ってギャンブルをし、彼らを奴隷にしたことがわかりました。そして、ここで彼らはすぐに歩きます—彼らの間で団結はありません—すぐに進んで、「まあ、彼らの作物を取らない」と言います。

毎年彼らはそれをしました。ある日、この小さなおじいさんは……彼は戦士ではありませんでした。彼はちょうど持っていました…彼が持っていた唯一のものは彼の作物でした。私は彼が納屋に作物を入れた後にそこに立っていると想像します。彼はぼろぼろの小さな子供たちを見て、妻はドレスを必要としていました。そして、それをすべてうまく配置しました。そして彼はそこに立って寄りかかって、「まあ、この冬は食べられるかもしれない」と言っていました。

46 彼は何かを聞いた。彼は納屋の窓の外を見ました、そしてここに千人のペリシテ人が来ます—行進、行進、行進—彼らの上に大きな大きな鎧のプレート、大きくてよく訓練された男たち、彼らの手に槍、彼が持っていたものを手に入れるために行進しました。

彼は子供たちを見下ろした。彼は妻を見た。彼は心配していた。しかし、彼は何でしたか？ 彼は無力でした。彼は剣士ではありません。今、彼は言いませんでした。「ちょっと待ってください。たぶん私は学校に行き、信条と決闘する方法を学んだほうがいいでしょう。」もし彼がそれをしたとしたら、彼が知っていたのはそれだけです。しかし、ここに彼が知っていたことが1つあります。彼はたまたま考えた。「生まれてから私はイスラエル人です。そして神は私の父であるアブラハムに、彼の種が敵の門を所有することを約束しました。」アーメン！それで十分です。アーメン。

彼は家族のことを慮っていました。彼は自分がイスラエル人であると確信していました。彼が最初に手にしたものは、それをつかみました。それは牛の山羊でした。棒で、その端に真鍮の小片がありました。泥をすきからたたき落とし、山羊を押してください…牛を山羊に沿って進みます。

47 そして鎧を着た千人ものペリシテ人！ 反対派は見えません。彼は心配していて、確信していました。彼は確信し、自分がイスラエル人であることを知っていました。彼は神が嘘をつくことはできないと確信していました。彼は祝福が彼にあると確信していました。彼はそれが神の約束であることを知っていました。アーメン、兄弟！ 私は今かなり宗教的だと感じています。彼はそれが神の約束であると確信していました。使徒行伝第2章38節が神の約束であるのとまったく同じです。

彼は、彼がそうであった彼の種が敵の門を所有すると神が言われたと確信していました。それで彼はその牛の山羊をつかみ、すぐそこに立って、彼ら全員を打ち負かしました。なぜですか？ 彼は心配していて、確信していました。そうです。すべての信条、すべて、そして決闘する方法、そして「私は戦士でなければならない」を学ぶために今、待つことはありませんでした。

48 それが今日の問題です。彼らはそれを学んだ後、彼らは納得していません。今日の若者は学校に行きたいと思っています。そして私たちのペンテコステ派、彼らは何をしていますか？ まず第一に、彼らは彼の学士号(正)、いくつかの神学校で取得するために彼を約10年学校に行かなければなりません。そして彼が出てきたとき、彼はすべての儀式を学ばなければなりません。そして、彼が出てきたとき、彼はまだ確信していません。

ご存知のように、神は私たちが10年で得ることができるよりも10日で人々をよりよく確信させました。私たちの神学校が出てきたとき、彼らは伝統が注入されているので、彼らはまだ納得していません。しかし、彼らが神を10日間待ったとき、彼らは確かにその時確信していました。彼らは確かに確信していました。ペンテコステの彼らの何人かは彼ら自身の名前さえ書くことができませんでした。しかし、彼らはそれが神であると確信していました。彼らはそれがそうであることを知っていました。彼らはそのために死ぬでしょう。彼らはそれが神であることを知っていました。彼らは確信していました。ええ。

49 それで、彼らは彼のメッセージについて確信していました。彼らは彼の仕事について確信していた。別のこととして、彼らは確信していました。彼らは外出する必要はなく、「ちょっと待ってください。あなたはどの学校から来ましたか？ ちょっと待ってください。フェローシップカードなしでどうやって出かけるの？ 何をしますか？」彼らは確信していました。（私は何かを言うつもりです。）彼らは彼が彼らが必要とするすべてであると確信していました。

私たちはまだその場所に来ていません。彼らは確信していました。彼らは教育を必要としませんでした。彼らはフェローシップカードは必要ないと確信していました。彼らは自分たちがアブラハムの種であり、神が約束されたことを実行できることを知っていました。彼は彼らが必要としているのは彼だけだと確信していました。彼らは宗派の防腐液を望んでいませんでした。彼らはすでに注射を受けており、彼らは彼らの世話をするのに十分であると確信していました。彼らはそれが彼らが必要とするすべてであると確信していました。

そして、弟が昨日私に言ったように、ここに別のことがあります。私は彼に言った、「たぶん私の文法が正しくない」と。

言った、「まあ、私はあなたに言います。人々は気づいていません。彼らはそれにあまり注意を払っていないと思います。」

50 そこまでペンテコステから出てきた彼らの兄弟たちは、彼が彼らに必要なすべてであると確信し、そして彼らはそれが必要なすべての人々が彼であると確信していました。そして、私は同じことを確信しています。私は確信していません...彼らは私がもっとよく話さなければならぬと私に言うだけではありません、そしてこれをしなければなりません、そしてそれをしなければなりません、そしてより良い...作るために説教壇の後ろにじっと立っている...それは心理学です。

あなたは「まあ、より良いクラスの人々が参加する」と言います。神のクラスがそれに参加します。彼はラインの両端で働いています。私は人々がこれ、あれ、または他の大きくて長い文字列を必要としないと確信しています。私は確信しています。私はそれが私のために何をしたかを知っているため、私はそれが彼らのために同じことをするだろうと確信しています。はい。私は彼が彼らのすべての必要を満たすと確信しています。私は彼が他のすべての必要を満たすと確信しています。

51 私は少し前にハドソン・テイラーについてここで読んでいました。あなた方の多くは彼、つまり中国への偉大な宣教師について読んだことがあります。ある日、若い男が彼のところにやって来ました...約14歳、15歳の男の子。彼は言いました テイラーさん、私は私の人生でミニスターになるようにとの召しがあると信じています。私が約25歳になると、彼は言いました。「あなたは何を知っていますか？ 私はあなたの学校に参加するつもりです、そして私は学びたいです。」

クリスチャンの紳士であるテイラー氏は、次のように述べています。「息子よ、ろうそくが半分焼けるまで待ってはけません。点灯したら行ってください。」

そうです。あなたはこれの教育とそれの教育を必要としません。

あなたは「まあ、ろうそくがついたばかりだ」と言います。

はい、点灯しているとき。

「まあ、私は神学を知りません。」

あなたは知る必要はありません。それがどのように点火したかを彼に話しに行ってください。多分それはそれらを照らすでしょう。

私たちに必要なのは、この人工の教義である神学的訓練の多くではなく、ろうそくを灯す時間、聖霊の

力です。私はそれが人々が必要としているものだと言信しています。彼が自分のABCを知っているかどうか、スプリットコーヒーの豆を知っているかどうかにかかわらず、キャンドルに火をつけるだけで、残りのキャンドルは神が世話してくれます。そうです。彼が必要としているのはそれだけだと私は確信しています。

52 イエスが癒された盲人は、彼らに司祭の神学について口論することはできませんでした。彼らは、周りのすべての司祭たちがやって来て、こう言いました。あなたは特定の教会に属しています。」彼は彼らの神学を議論することができませんでした。彼らは言いました、「まあ、私たちはこの男が罪人であることを知っています。私たちは彼がそうであることを知っています。彼は私たちの教えに同意しません。彼は何をしますか？彼は私たちの民をだまします。彼は彼らを迷わせます。私たちは彼が罪人であることを知っています。」兄弟、彼は神学を議論することができませんでした。しかし、彼は自分が見えると確信していました。そうです。

今日はそれが主なものだと思います。私がどこにいるべきか、そしてあなたがこれでなければならないのか、それともそれでなければならないのかをあなたに言うことはできません。しかし、私たちは確かに何かを得たと確信しています。老婦人が言ったように。「兄弟よ、証しをしたいのです」と言いました。

「どうぞ、姉妹。」

彼女は言いました、「ご存知ですか？」「私は本来あるべき姿を持っていません」と彼女は言いました。「そして私は自分になりたいものを持っていません。しかし、彼女は言いました。「私が確かに知っていることが1つあります。私は以前の自分とは違うのです。」

だから、それは良いことだと思います。私は私になりたいものではありません。私は本来あるべき姿ではありません。しかし、私も以前とは違うことを知っています。そうです。なぜですか？少なくともろうそくは灯されています。アーメン！

53 ダビデ。つまり、彼はその日の軍隊の中で最も小さいものでした。少し血色の良い仲間でした。彼は最も訓練を受けていませんでした。しかし、彼は仕えた神が、彼に向かっているライオンを殺すことができるという経験があり、彼を殺そうとしているクマを殺すことができると確信していました。そして、その割礼を受けていないペリシテ人が彼の神と彼の軍隊を大混乱させているなら、彼は「彼は彼を私の手に渡すことができる」と確信していました。アーメン。

サウルは言いました、「息子よ、ちょっと待ってください。少しトレーニングをします。数分で学士号をあげましょう。盾をつけてみてください。」

それはただその小さな人に重みを付けました。彼は言いました。彼は自分の教会のベストが神の人に合わないことを知りました。彼は言った、「私は以前と同じように行かせてください。」そうなのです。

ああ、今日この教会が50年前に始まった方法でルイジアナに行くなら、あなたはあなたの前に来るすべての悪魔を殺すでしょう。それは神の約束です。しかし、あなたはキリストがあなたと共におられることを確信しなければなりません。あなたは確信しなければなりません。その時、あなたは他の人のことを慮っているでしょう。

54 サムソンはフィールドで千人のペリシテ人と出会った。彼は見た。彼は手に何も持っていなかった。彼は少し小さな縮れ毛のエビで、そのようなもので、7つの小さな錠が背中にぶら下がっていました。そして、ここに千人のペリシテ人が彼の周りに群がっています。

彼は見た。彼は決闘者ではありませんでした。彼には、芸術の学士号も、博士号も、状況の世話をする方法を知っているLLDもいませんでした。しかし、彼はここに戻ったと感じました。彼にはまだ約束がありました。それから彼は確信しました。彼は訓練を受けていませんでした。彼は神が彼と共におられると確信していました。なぜなら彼は彼の周りに証拠がぶら下がっていたからです。

(神よ、私は何かができたらいいのにとおもいます。それをバケツに入れて、みんなの首に注ぎ、「いっぱいにしてください。ここにあります。いっぱいにしてください」と言ってくれたらいいのにとおもいます。)

55 説得(確信させ)られ、そして彼の民について慮っていました: 暴走した預言者モーゼ。彼はすべての希望を失っていた。「ああ、イスラエルは決して救われることはないでしょう。それはママが私に言ったことでした。」しかし、彼は自分でそれをやろうとしました。

それが教会がやろうとしていることであり、すべてのワンネスをトリニティ、トリニティをワンネス、なんとかかんとかにチャーチオブゴッドをさせ、メソジストをバプテストにしようとしています。あなたは決してそれをしません。何してるの？ それはただの心理学、心の変化です。それはなんですか？ 全体の中で、あなたは全体のどこで神を見えていますか？

それが理由です。それが理由です。彼らは確信もしていません。彼らは自分たちが宗派であると確信しています。しかし、彼らは神が彼らと一緒にいることを確信していません、さもないと彼らは彼らのように行動しないでしょ。彼らはそう言うが、彼らの言葉...彼らの行動は言葉よりも雄弁だ。彼らの告白が正しいかどうかにかかわらず、彼らの実によってあなたは彼らを知っています。彼らが神を信じていると言って、彼は偉大な神であり、彼は同じ神です。そして彼の言葉を否定しますか？ ああ、何と！ 別の時代だったと言う？ ナンセンス。

56 モーセ、彼は納得する必要がありました。彼は経験がありませんでしたが、彼は素晴らしい人でした。彼は戦士でした。彼はその訓練によって自分が受けた訓練について考えました。彼はエジプト人を殺し、土を蹴り飛ばし、「私がやります」と言いました。そして最初の小さな試練がやって来ます、「奇跡の日々は過ぎ去ったに違いない」。彼は荒野に出て行った。

しかしある日、神はその暴走した預言者を捕まえました。彼は茂みが燃えているのを見た。彼は立ってしばらくそれを見ました。燃え尽きませんでした。それに近づいて言った、「それは奇妙な茂みです。それらの葉にはどんな化学物質が広がっているのだろうか。それはただ燃え続けます。」

そして声が「モーセ、靴を脱いで」と言いました。

「はい、主よ。」ここに彼は来ます。

彼は言いました、「あなたは何に興味を失ったのですか？ 私は私の人々のうめき声を聞いたことがあります。あなたは彼らから何のために逃げたのですか？ なぜあなたは自分の職務を怠ったのですか？ 私は私の人々のうめき声を聞いたことがあります。彼らの父であるアブラハムに約束したという私の言葉を覚えています。」

57 別のモーセが必要です。モーセは完全に確信していました。彼は翌日まで彼が妻をラバに座らせ、若いウンを彼女の腰に座らせるまでとても確信していました、そしてここで彼は一人の侵入のためにエジプトに行きました。あなたが確信しているとき、それはあなたが世界に対しておかしな行動をするようになることを知っています。しかし、あなたが確信しているとき、あなたは確信しています。

「モーセ、どこに行くの？」と言います。

「引き継ぐために降りる。」そして彼はそれをしました。なぜですか？ 彼はそれが神であると確信していました。

それが私たちペンテコステ派の問題です。私たちが得たこの祝福、私たちは時々疑問に思います。そうです、皆さん。私は今、自分の歯を通して話そうとしているのではありません。そうです。私たちの行動はそれを証明しています。

モーセを止めなさい。言ってやるがいい。「モーセ、ちょっと待つて。私はあなたが間違っていたと信じています、先生。私は神性の医者です。」

「私の邪魔にならないでください。」彼は完全に確信していた。そして、彼が確信したとき、彼は神がしたいことを実行することを慮っていました。

58 そして今日、私は神が望んでいると思うことをするために最善を尽くしていると確信しています。それはこのラオデキアの教会時代を切り刻むことです。神と共に一人で立っていましたが、私は自分の任務を遂行しようとしてしました。私はそれらを越えていません。私は両方の側に話し、あらゆる方法から引っ張ろうとしました。どちらにも加わらないようにしました。なぜなら、私は確信していて、慮っているからです。私はそれをこの聖書の中に見ています。私はあえてそれをあなたに読まないでしようが、私はそれを知っています。あなたはそれを自分で知っているべきです。

59 さて、気づき、確信し、そして慮ってください。そしてモーセは神の声が彼に話しかけるのを聞いて心配しました、そして彼はそれが聖書であることを知っていました。そこに立っている人がこの燃える茂みを見

て、超自然的な声が彼を呼ぶのを聞いて、聖句とともにここにとどまりながら彼に依頼したとき、彼は完全に確信しました。

そして、私たちは神が何かを約束し、それがこのように行われるのを見て、こう言います。今はわかりません。多分三位一体(トリニティ)は正しいです。多分ワンネス、多分メソジストは正しいです。」あなたはまだ納得していません。そうです。あなたは納得していません。あなたは納得しなければなりません、そしてあなたは心配しています。翌日、彼は行動を起こし、エジプトに引き継ぐために降りていきました。

60 バビロンのヘブライ人の子供たちは、神が彼らを救うことができたと確信していました。今、本当に近くで聞いてください。彼らは神が彼らを救うことができると確信し、そして彼らは彼らの立場を取りました。今、私があなたにやらせようとしていることが分かりますか？ 彼らは、彼がイメージに屈しないことを彼らに約束したことを知っていました。彼は「あなたの神、主」であり、彼らはイメージに屈することができませんでした。彼らはそれが神の言葉であると確信していました。彼らは、彼がアブラハムのように、彼が約束したことを守ることができると確信していました。そして、もし彼らが神の言葉を確信していれば、神はそれを心配していました。

61 あなたは私が何を意味するか知っていますか？ みことばに戻りなさい。先日前話した処方箋を受け取ってください。あなたがそれが神の言葉であると確信しているなら、あなたが確信していて、神が再びそれを行うことができると知っているなら、神は私たちに別の梓通りをもたらすことができます。あなたがそれが彼の言葉について正しいと確信しているなら、神は彼の言葉が成就されることを心配しています。しかし、私たちはまだ確信していません。そうです。私たちは違います。もしそうなら、何かが起こるでしょう。

あなたは言う...これがあなたの目標です。あなたは銃を持っていますが、ハンマーは落ちています。引っ張る、引っ張る、引っ張る；しかし、ハンマーは下がっています。納得して、ハンマーを引き戻し、それに触れてください。何かが起こります。火が落ちる。ほら、私たちはまだ確信していません。

62 彼らが彼が彼の言葉を支持することができ、彼が彼の言葉を確認するだろうと確信したとき、彼らは慮っていました。今と同じ。私たちが確信しているなら、彼は御言葉を守ります。神が御言葉を守られていると私たちが確信しているなら、私たちがそれについて心配しているなら、神は私たちの中にあることを慮っているならば、我々の内におられる彼の言葉が神のおもんばかっておられることをなさるのです。

マルタはそこを使い果たしたときに確信し、こう言いました。「主よ、もしあなたがここにいれば、私の兄弟は死ななかつたでしょう。見てください。彼が彼女を断った後、彼女はギリシャの小さな女性のようにした：粘り強い。私たちは十分に確信していないので、私たちは十分に粘り強くありません。

(皆さんの忍耐をいただきありがとうございます、終了するまでもう少し待ってください。)

彼女は確信していた。彼が何をしたか、そして他の誰かが彼について何を言ったかに関係なく、彼女は聖書が彼を神の子であると正しく特定したと確信していました。そして、もし彼が神の子であるなら、神は人を通して働いているのです。

聖書に戻ったその女性、つまりシュナマイトが、神が...その男性が預言者エリヤであると完全に特定されたために、彼女の赤ん坊を受け入れることができたとしたら。もし彼が預言者の中にいたとしたら、彼の息子はどうですか？ そして彼の息子は神の預言者でした。それで、彼女はそれが正しいと確信しました。たぶん彼女がバスケットを作って卵を揚げていたとき、彼女は姉が彼女を叱責しようとしたときにそれについて考えていました。

63 気づいてください、今、それについて考えてください。彼女は走り出しました、そして彼女は言いました、「主よ、もしあなたがここにいたら、私の兄弟は死ななかつたでしょう。しかし、私は完全に確信しています...私は今でも完全に確信しています。あなたが神に尋ねれば、神はあなたが求めるものをあなたに与えるでしょう。」

ああ、兄弟！もし私たちの間で今正しいその聖霊をそのように受け入れることができれば、完全に確信してください！ 徹底的に納得。なぜですか？ 彼女は彼が彼自身(ナインの息子の女性)を特定するのを見ました。彼女はそれがそうであることを知っていました。彼女はそれを信じていました。それでも彼は男でした。それでも、彼女はそれを信じていました。

それはそれほど彼ではありませんでした。それは神でした。彼は神の人でした。彼女は彼が聖書の

資格を持っていることを知っていました。彼は救世主でした。神はそれを証明し、御言葉によってそれを立証しました。そして、彼が言われたように、「私が私の父の働きをしないなら、私を信じないでください。それは私ではありません。私の中に住んでいるのは私の父です。彼はその仕事をします。彼が最初にそれをするのを見るまで、私は何もしません。」

彼女は確信し、こう言いました。「主よ、彼は死んでも、埋葬されていても、悪臭を放っています。しかし、今でもあなたが神に尋ねれば、神はそれをあなたに与えるでしょう。」

彼自身をよみがえらせて、彼女にこれまで彼について話されたことのない真実を与えてください。「私は復活であり、命です。」ほら、彼女はその時ポイントに達したでしょう。彼は彼女と一緒に上に移動することができました。そして、教会がポイントに達すると、あなたは上に移動します。

64 私が女性について言ったように....そして男性は私に言った、「彼らの髪の毛やそのようなことについては女性を、そして彼らの宗派についてはこれらの男性から離れてください。」そして、「賜物の受け取り方を教えてみませんか?」と言いました。人々はあなたが預言者だと信じています。」

私は「私はそうだと主張していません」と言いました。

「しかし、人々はあなたがそうだと思っている」と言った。「彼らはそれを信じている」と言った。「私はそうです、私自身」と言いました。「神を助けるために物事を手に入れる方法を彼らに教えてみませんか?」と言いました。

私は言いました。「彼らがABCを学ぶまで待ってください。次に、代数を教えます。」そうです。そして、あなたがそれを受け入れるとき....

マルタ:「私はあなたがこの世に来ることになっていた神の子であると信じています。」

「私は蘇りであり、命である。」彼女はその時啓示を受けました。「死んでも私を信じる者は生きる。私を生きて信じる者は決して死ぬことはありません。これを信じますか?」

彼女は「はい、主よ」と言いました。ああ、素晴らしい!

「彼をどこに埋めたの?」彼女は彼がそれをするのができたことと確信していました。

65 ヤイロは、イエスが病気の娘に手を置いたら、教会がそれについて何を言っているか、彼女は元気になると確信していました。「私の小さな女の子は今、死にかけています。彼女に手を置いて来てください。私は確信しています。」彼は一種の秘密の信者でした。「彼女に手を置いてください、そうすれば彼女は生きるでしょう。」

そして、「彼女は死んだ」というメッセージが来ます。彼の心は跳ね始めた。

イエスは道を進んでおられ、「信じるだけで神の栄光が見えるとは言いませんでしたか?」と言われました。彼は確信していた。「歩き続けましょう。」徹底的に納得。

66 ローマの兵士は、ローマ人であることによって、それが神であることを認識しました。「私はあなたがすべての悪魔に対して力を持っていると確信しています。私はあなたが神の子であると確信しています。私はあなたが私の屋根の下に来るのにふさわしくありません。しかし、あなたがその言葉を話すのを聞くことができなかつたなら、私の僕は生きると確信しています。」アーメン。

神は憐れみを持っています! 異教徒がそれを受け入れ、イエスの救世主が証明するのを見たものと彼がローマの異教徒であると完全に確信できるなら、教会、50年間働いてきたペンテコステ派の教会はどうか。ルイジアナでの50年間、注ぎ出された後に注ぎ出され、それでも....

その異教徒であるローマの兵士は言いました、「ただみことばを話してください。私が知りたいのはそれだけです、みことばが言っていることです。」私はあなたに処方箋を出しました。それがみことばが言ったことです。確信していますか? ローマ人は息子のことを心配していて、イエスにその言葉を言わせることができ、それを成し遂げたのは神の言葉である可能性があることと確信していました。そうです。彼は確信していた。

67 長血を患っていた女—誰もそれをしたことはありませんでしたが、彼女が彼の衣服の境界に触れれば、

彼女は元気になるだろうと完全に確信していました。彼女は弱くて家を出なければなりません。どのように私はそれをしばらくの間説明することができましたか。降りて、ブリガム・ヤングと残りのすべての人々を通り過ぎてください。「奇跡の日々は過ぎ去った」のです。彼女は彼らの足の間を登り、彼らを圧迫しました...彼女のかわいそうな小さな弱い体。そして彼女は完全に確信していました。「もし私ができるなら...彼は私に話す必要さえありません。なんらかの方法で彼から連絡が取れれば、私の長血の患いは止まるであろう。」彼女は確信していた。

68 井戸端の女は、その聖書のしるしを見て、彼が救世主であると確信していました。言った、「先生、私はあなたが預言者だと思います。[今、まもなく終わろうとしています。]あなたは預言者だと思います。」

彼は知っていました...彼は彼女に言った、「あなたの夫を連れてきなさい」。

そして彼女は「私には夫はいません」と言いました。

彼は「5人の夫がいた」と言いました。

彼女は言いました、「先生、私は知っています...私はあなたが預言者であると完全に確信しています。しかし、私たちは教えられています。私たちは何百年も預言者がいませんでした、そして私はあなたが預言者であることを知っています。今、私は何かを見つけるつもりです。私たちが聖書で見ることができる限り、次に来るのは救世主であることを私たちは知っています。そして、救世主が来る時、彼は私たちにこれらのことを話します。さて、もしあなたが預言者なら、主の言葉が預言者に来るので、あなたは私に真実を告げるでしょう。そして、私はあなたがしるしをしているのを見ます。それは奇妙な兆候です。メシアはそのしるしをするつもりです。」

彼は「あなたと話している私がそれである」と言われました。

彼女は確信していた。彼女はもう彼に質問しませんでした。見てください。まっすぐに彼女は水瓶を置きました、そして、彼女は他の誰かがそれを知っているのを心配していました。アーメン。彼女は確信していた。なに？ 彼女は聖書のしるしを見ました。そして彼女は、自分が預言者であることを知っていた(そしてみことばは預言者と共にある)その人の言うことを聞き、それが真実であることを知っていました。彼は彼女に嘘をつかないのです。そして彼女は彼が預言者であると確信し、救世主のしるしを見ました。そして、彼が救世主であると彼女に言ったとき、それで十分でした。彼女は確信していて、自分の人々のことを心配していました。彼女は通りを駆け抜けてこう言いました。その男は私が何をしていたかを私に話しました。それはまさに救世主ではありませんか？」彼女は確信していた。確かに。

69 ペテロはアンデレのところに着て会っていた時に、その塊の上に座って確信し、イエスは彼に「あなたの名はシモン、あなたの父はヨナである」と言われました。彼は確信していた。それは最後の預言者以来決して行われていませんでした。彼はそれが彼であると確信していました。

ピリポは立ってそれを見ました。「何と！それは不思議です。」彼は確信していた。彼が確信したとき、彼は慮っていました。彼にはナタナエルという名前の兄弟が向こうにいました。彼らは一緒に聖書を研究していました。彼はナタナエルがそれについて何かを知っていることを心配していました。

今日私たちを見てください。それは私たちが望む方法で組織化、グループ化、または洗練されていないため、私たちはまだ確信していません。確認は神の言葉です。

教会の会員でもあるピリポは確信していました。それから彼は兄のことを心配していたので、彼は蹂躪して彼に言いました、「私たちが誰を見つけたか、救世主を見に来てください！」そして彼は道に沿ってピリポ...またはナタナエルと話し始めました、そしてナタナエルは彼自身のためにそれを見たかったのです。それで彼はその集会に来ました。そして、彼が集会に来てそれが行われたのを見たとき、彼は完全に確信していました。しかし、そうではありません。いいえ。

今日のペンテコステ派の動きはまだ確信していません。いいえ。もしそうなら、彼らは慮る事でしょう。あなたはパリサイ人の段階に戻っています—組織化されていて、確信していません。あなたが完全に確信しているなら、あなたは慮るでしょう。彼らパリサイ人、彼らはそれが真実であることを見て知ることができましたが、彼らの教師が彼らにそれから離れて教えたので彼らは完全に確信していませんでした。そして、それが今日の問題です。組織化されていないために、あまりにも多くのパリサイ人の教師の組織が人々を遠ざけようとしています。まさにその通りです。しかし、ひたむきな人はそれを見ます。

70 何かお聞きしたいのですが。ここに少し考えを入れます。あなたはそれがバプテストだと思うでしょうが、そうではありません。それは聖書です。見てください。よく訓練された学者たちが、彼がしたそのしるしを見て、彼を悪魔と呼んだ人たちがいました。しかし、ここに売春婦がいます、しかし彼女の中にそのあらかじめ定められた神の種が置かれました。彼女はそのようなものを見たことはありませんでした。そして、その光が種に当たるとすぐに、生命が芽生えました。なぜですか？ そもそもそこには命がありました。

71 その年の秋、種子は死んで土に戻ります。しかし、その太陽がちょうどそれに当たるようにしましょう。生命の芽がそこにあるなら、それは生命に湧き出るでしょう。彼女の恐ろしい地所にいるこの女性は、あらかじめ定められていました。彼女の名前は、天地が創られる前に子羊の命の書に書かれていました。そして、彼女がその神の光が湧き出るのを見たとき、何も彼女を保持することができませんでした。教育を受けた司祭たちが命を吹き込んだとき、それは生まれました。

彼らは言った、「まあ、それは神父である何某さんです」。

ヨハネ8:44

私はそれが何であったかは気にしません。イエスは言われました、「あなたはあなたの父の悪魔であり、彼の業はあなたがしているのです。」

その売春婦は、「あなたは救世主でなければならない」と言いました。そして、彼が彼女に彼がそうであると言ったとき、彼女は確信していました。なに？ そのあらかじめ定められた種子は、光が最初に輝いたとき、彼女はそれを認識しました。

そして今日、私たちが行くとき(この表現を許してください)...そして私は神の働きを見ると、聖霊が降りてきて何かを明らかにし始めます、あらかじめ定められた種がそこに座ってそれをつかみます。あなたは何でも彼からそれをねじることはできませんでした。

残りの人たちは立ち去り、こう言います。「それはどんなトリックなのかしら？ どこかでそれに対するある種のいたずらであるに違いありません。」

72 そのあらかじめ定められた種子は何の質問もしません。聖書の約束に従って動いているのは神であると完全に確信しています。あずき通りより少し先にあるはずです。教会はここにあるはずです。ここで、それは神に来て、泣き叫ぶことから始まりました。そして、それはかなり離れてしまいました、そしてここに教会がそれに会うために立ち上がるべきである何かがあります、見てください。しかし、それでも彼らは...彼らはまだ納得していません。それが関係ない理由です。そうです。ナタナエルはそれを見たとき、確信していました。

73 今終わろうとしています。ここでさらにいくつか話したいことがあります、あなたと私について数分間話します。

私たちについてはどうですか？ ここでは、ルイジアナ州でのペンテコストの50年目を祝っています。そして実際には、最初に決して起こらなかった兆候はよりも大きいです...それらは今より大きくなっています。それは休耕地の破壊であり、本当の真実がそこに蒔かれる準備をしていました。そして、誰かが種を蒔きに来たとき、あなたはそれを組織し、物を溺死させました。肉欲的ななりすましは、なりすましをするためにやって来ます。

それがあなたの目を盲目にしようとする悪魔の仕事だとあなたは知らないのですか？ 本当のキリストが来る前に偽りのイエスがよみがえられたのをご存知ですか？ 奪うだけです。それは物事を取り除こうとしている悪魔です。それは今日と同じことで、あなたを引き離そうとしています。間違った形、信条、物事を持ち、なりすまそうとしている男性。彼らはどのようにそれを行うことができますか？ 聖書は、ヤンブルとヤンネがモーセに耐えたように、彼らはそうするだろうと言っていました。しかし、「彼らの愚かさは明らかになるだろう」と言いました。

モーセにはやるべきことが一つありました。それは彼の任務に忠実であることです。ついに彼らが棒を投げて同じことをしようとした時が来ました。それからモーセの杖が彼らを飲み込みました。あなたは彼らが棒がどこに行ったのか考えたことがありますか？ 大丈夫です。

74 確信した。私たちが確信しているとき、私たちは慮ることになります。しかし、私たちは来て、集会は続きます。そして、キリストは降りてきて、みことばによって証明され、彼がしたのと同じことをします。それは、教

会が外側にキリストを持っているので、教会が細かく刻まれなければならない日であることを示しています。そのように、そのように彼を彼らから遠ざけ、外側に立ってまだノックしています。

今、彼が出て行ったとしたら、彼はただ立ち去ったように見えました。しかし、いいえ、彼はノアの時代のように、まだノックして立っています。誰もが滅びることを望んでいませんが、すべてが悔い改めに来るかもしれません。彼があなたの「ようこそ」を聞くことができれば、立って、ノックして、聞いています。いいえ、彼はそれを理解していませんでした。

それから彼は、「私はあなたを私の口から吐き出します」と言いました。そうです。そして、あなたはみことばと御霊の切り刻みを見るのです。あなたは聖霊が降りてくるのを見て、主イエス・キリストとその弟子たちの時代以来知られていないことを行います。そして、私たちは座ってそれを見て、立ち去ります。私たちは本当に確信していますか？ それともパンと魚ですか？

75 イエスは彼らを養った。誰がパンを作ることができましたが、神ですか？ 空からパンを出し、雨を降らせたのと同じ神。ここに立っていたヘブライ人は、彼がそのパンを割って、そのように彼らにそれを配り、パンを増やしているのを見ていました。天国でそれらを焼いた同じパン屋は、地球上でそれらを焼いて、それを彼らに手渡していました。そうです。そして彼らは言いました「それは素晴らしいことです ああ！ 主よ、私は今おなかいっぱいになりました。少年、それは素晴らしい会議でした。」

イエスは言われました、「でもちょっと待ってください。私はあなたに言うことがあります。小麦のとうもろこしが地面に落ちることを除いて……」これらすべての説教は説教を始め、みことばに戻しました。

次のように言います。「ああ、それは理解するのが難しすぎる。これ以上は必要ありません。」彼らは立ち去り始めました。

そして彼の聖職者の何人かは言いました、「さて、誰がそのようなことを信じることができるでしょうか？ 私たちも行きます。」

彼はただ立って、ママのそばに立っている鶏のように、その12人の少し忠実なグループを見ました。彼は振り向いて、「あなたも行きたいですか？」と言いました。

ペテロは言いました、「主よ、私たちはどこへ行きますか？」分かりますか？

彼は彼らに「私は天地が創られる前からあなたを知っていた」と言っていないでしたか？ それはその種を照らした光です。それを取り除く方法はありません。それは永遠の命です。「私は彼に永遠の命を与え、終わりの時に彼を引き上げる。」彼が彼が召されたことを彼が予見していたすべて。彼が呼ばれたすべてのことは義化されました。彼が義化したすべてのこと彼はすでに栄光を与えています。「私の父が彼を呼ぶ以外に誰も私に来ることができません、そして父が私に与えたすべてが私に来るでしょう。」

「その時、あなたは何のために説教しているのですか、ブラナム兄弟？」

私は彼らが誰であるかわかりません。彼はそうします。私の仕事は種をまくことです。どこに落ちているのかわかりませんが、種をまくだけです。神の確認。どこにぶつかっても、そのようにぶつかります。それが良い土壌にあるならば、それはすぐに生き返ります。それが岩の上にあるなら、私はそれを助けることができます。いくつかの宗派の基盤、私はそれを助けることはできません。唯一のことは、私はただ種をまき続けるだけです。私は彼が来るのを知っています。私はそれを信じています。そのために生きていきたいです。私は彼が来ると確信しています。私は彼がすぐに来ると確信しています。私はそうしているのです。

76 もう一言お願いします。イエスは三日目に蘇ると確信されていました。彼を見てください。それを裏付ける聖書のたった一つの聖句、そしてそれはついに後ずさりした男によるものでした。しかし、霊の中のダビデ...

ある日、彼は言いました、「あなたがたはキリストについてどう思いますか？ 彼は誰の息子ですか？」

そして彼らは「彼はダビデの息子だ」と言いました。

彼は言った、「それでは、なぜダビデは(今、肉の部分を取り去ったのです)、なぜ御霊の中でダビデは彼を主と呼び、『主は私の主に言われた、私の右手に座ってください』と言ったのですか？」

黙示録の中で彼は言いました、「私はダビデの子孫であり子孫です。 私は彼の前にいました、私が彼

なのです、そして私は今です。」今後、彼らは彼に何も尋ねませんでした。それはあまりにもひねりすぎた。彼らはそれを理解していませんでした。彼らの神学的訓練は彼らをそれに導きませんでした。まだできません。彼らはそれを長い間試してきました。彼らはまだそれを説明することはできません。それはそれが明らかにされる人々にのみ明らかにされます。

77 イエスは完全に確信されていました。彼は言いました...彼らの前に出て行って、言いました、「この神殿を破壊して、そして私はそれを3日で引き上げます。それを破壊しなさい。あなたがそれでやりたいことは何でもしてください。3日後にまた引き上げます。」なぜですか？彼は完全に確信していた。彼は自分が誰であるかを知っていました。彼は神が約束されたことを知っていました。

ああ、私たちの名前をそれに読み込めるかのように。「彼の打たれた傷によって私たちは癒されました。」彼の約束によって私は救われました。彼の血によって私は彼の一部です。彼の約束によって、私は終わりの日に再び立ち上がるでしょう。彼は自分が聖書に正しく読まれていることを知っていました。彼は自分の立場を知っていた。彼はそれについて自慢していませんでしたが、誰も彼にそれについて何も言う必要はありませんでした。それは彼が何であったかを示しました。

78 ヨハネは自分が何であるか自慢していませんでした、彼の胸は突き出ていました。「私は何某博士です。私はまあまあ持っています。」いいえ、いいえ。ヨハネは普通の人として出てきただけです。イエスもそうしました。彼らの業は彼らが何であるかを証言しました。そうです。彼らの業がそれをしました。

それで、彼はそれをしませんでした。彼はただ歩き回って言いました...彼らは言いました、「私たちは彼を吊るす必要があります。私たちは彼を私たちの真っ只中から追い出すべきです。」

彼は言いました、「この神殿を破壊してください、そして、私はそれを3日目に再び上げます。」

なぜですか？彼はダビデが言ったことを知っていました。「私は彼の魂を地獄に残しません。墮落を見るために聖なる者に苦しむこともありません。」

79 そして、どのように人々は信じることができますか、または誰かが信じることができます...？カトリック教会はどのように信じることができますか...？私たちの多くは...真っ白な誕生、私たちはそれを信じています。しかし、それに関しては...私たちは血液細胞が神から来ていることを知っています。私たちは、神が処女の誕生をもたらしたその血球を創造したことを知っています。血球だけでなく、彼は女性の卵も作りました。なぜなら、肉は聖なるものではないからです。それがマリアの卵だったとしたら、彼女は卵を降ろすためにある種の感覚を持っていなければならなかったでしょう。しかし、彼女はそれについて何も知りませんでした。聖霊だけが影を落としました。もしそうなら、あなたは神が女性に何をしていたか分かりますか？

栄光！彼は神でした。「私は私の聖なる者、彼の体に苦しむことはありません...」性的欲求を通してそれはどのように聖なるのでしょうか？さて、もしそうなら、私たちは皆聖なる方です。聖なる者はいません。聖なる山も聖なる教会もありません。それは山の上の教会の聖なる神、聖霊です。聖なる人々ではありません。人々の中の聖なる神。その肉は神、創造主である神のものでした。

80 イエスは慮っておられました。彼は、聖書の約束に従って、彼が終りの時に引きあげられることをご存知で、確信していました。私はこれを言って締めくくります。手遅れになっています。これを一つ言わせて、やめます。私は彼が昨日も今日もそしていつまでも変わることがないと完全に確信しています。私たちが話し、ここで見ているのは聖霊であると私は完全に確信しています。私は完全に確信しています。

81 人(男)が先日言いました、彼は言いました...または、それは若い女の子でした、私は話していました。彼女は言いました...私は言いました...彼女はすべてのような服を着てそこに出るでしょう、そして私は彼女と話していました。彼女にはクリスチャンと思われる別の教会に行く人々がいました。私は「恥ずかしくないですか？」と言いました。

彼女は「ああ」と言いました。言った、「ブラナム氏...」そのように彼女のガムを噛んで、何かがアフリカから出てきたように見えました。もし彼女が人間のような格好をしていたら、かわいい女の子だったかもしれません。

そして彼女はそこに立って言いました。ブラナム氏、もちろん、そこに……ほら、あなたは中年の男です。確かに。信じられないでしょう。しかし、私たちは子供です。」

私は言いました「ここを見て 私があなたほど年をとっていなかったとき、私はまだこれが正しいと確信

していました。私は一生をそれに費やしてきました。それに費やすのに100万の命があればいいのと思います。」

82 私はイエスが神の子であると完全に確信しています。私は彼が昨日も今日もそして永遠に同じであると完全に確信しています。私があなたに話しかけた、そこに降りてきた天使がいることを完全に確信しています。あなたが来る前に、彼はそれを確認し、それが真実であると言いました、そしてそれはそれが真実であることを証明しました。

私はその死の影が...先日、人々に話し、向こうでそれを見ることに完全に確信しています...科学的なカメラと物事はこれらのことを証明しました。私のメッセージは神から来ていると完全に確信しています。私はそれが私自身の肉体的な心が膨らんだものではないと完全に確信しています。それは神の言葉です。

私はそれがイエス・キリストであることが昨日も今日もそして永遠に同じであると完全に確信しています。私は彼が今ここにいて完全に確信しています。私は彼が人間の中に宿営していると完全に確信しています。私たち慮り、確信し、私たちの人生、命を神に開くなら、神が私たちの祈りに答えてくださると完全に確信しています。頭を下げましょう。

83 主よ、聖会はまもなく終わります。主よ、あなたが動くのを見てきました。ああ、私たちはずっとあなたに会いました。私たちはここ数年あなたに会いました。私たちはあなたがより強力になり、教会が弱くなるのを見ています。主よ、これらのいくつかの言葉を取りなさい、主よ、あなたはそうしますか？ 父よ、私はそれでこれ以上何もできません。

しかし、ああ、主よ、彼らが納得していれば、きつと……誰もが納得していれば、どこにも静けさはありません。私たちの大切な兄のように...これらの偉大な役職が注入される前に、あなたが最初にバプテスマの形であなたの霊を注ぎ出したとき...それは今の時です。敵は洪水のようにやって来ます。あなたはそれに対する基準を引き上げています。

主よ、私は彼らのために祈ります。今朝、これらのいくつかの言葉を人々の心に伝えましょう。石の多い地面に落ちないように。それが良い地に落ち、永遠の命の光がそのあらかじめ定められた種に輝きますように。主よ、私はそれがそれをするだろうと確信しています。あなたは約束し、私たちにこれをするように言いました、そしてあなたはそれの残りの面倒を見るでしょう。そして、私はそれがそれをするだろうと確信しています。

84 だから私はそれをあなたに託し、この聴衆をあなたに託します。モーセが彼の民をしたように、私は彼らの中に自分自身を置きました。主よ、私はこれらの人々の一人です。神様、私は正直になるために自分のレベルに最善を尽くしました。あなたは私に記録を負います。私は真実を話しました、そしてあなたはそれを証明することによって私の証人です。私は真実を話しました。

私はこれらの人々、主よ、これらのペンテコステ派の人々を愛しています。主よ、多くの人が背を向けています。宗派の違いがそれらを遠ざけています。私はこのメソジスト、バプテスト、彼らが何であれ大好きです。主よ、私は彼らを愛しています。私もその一人です。どうか、主よ、私はすべての魂のために祈ります。神よ、今朝、人々に光を当ててください。そうすれば、彼らはそれを見るかもしれません。

このテープが全国に、そして世界中に行き渡るように、それがその収容場所を見つけることができますように。主よ、彼らに種が置かれている場所にそれを向けてください。どこにあるのかわかりません。しかし、神によって立証されたこの福音の真理がそれに降りかかる時、私はそれが生き返ると確信しています。

85 彼らはあなたのもので、父よ。私は最後の日の福音の働きのために彼らと一緒にあなたに献身します。イエスの名において、アーメン。

.....、主よ！

あなた自身の道を持ってください！

あなたは陶芸家です。

私は粘土です。

私を形作り、私を作る

あなたの意志の後、
私が待っている間、
降伏し、まだ。
頭を下げて考えてみましょう。
あなたを持っている.....。
確信していますか？ ああ、凄い！ 聖霊は光のように動いています。
あなたは陶芸家です。
私はあなたの粘土です。
私を形作り、私を作る
だから(私の意志ではなく、主よ、あなたの意志ではありません)、
私が待っている間、
降伏し静かにとどまるのです。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7